

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 ・ 4	地域の方々との交流、施設への訪問等がまだ活発ではない。	地域の方々が気楽にお茶を飲みに来たり、介護保険や病気等の相談ができるような施設にしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣への広報の配布</li> <li>・隔月程度の頻度でお茶会、勉強会の開催</li> <li>・施設行事への参加をお願いする</li> <li>・避難訓練への協力依頼、等々</li> <li>・運営推進会議等での意見交換</li> <li>・認知症カフェの取組</li> </ul>	1年
2	1 3 ・ 1 4	専門的ケアの勉強及び習得	職員一人一人が知識と各種技能の向上を図り、安心・安全に暮らすことのできる施設作りを目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケア研修への参加</li> <li>・学習療法、ユマニチュード等日々のケアでの徹底</li> <li>・法人内勉強会を毎月行う</li> </ul>	1年
3		利用者は生きがいを持って生活できているだろうか。	利用者は一人一人役割を持ち、施設の中で生き生きと過ごされている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者一人一人の趣味、嗜好、興味の把握</li> <li>・できることを探し支援の体制を整える</li> </ul>	1年
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。